



「引き取り訓練」に見える「チーム一小」

校長 苔米地 高志

1月28日(土)には、2年ぶりに「引き取り訓練」を開催しました。「引き取り訓練」は、保護者の方に緊急時のお迎えの方法を覚えていただくための大切な訓練です。このような状況下なので今年度も中止を考えましたが、命をつなぐ大切な訓練を「何とか形にしたい」という思いから、実施に踏みきりました。

「安心と安全」を担保した訓練を実施するためには、300人を超える保護者の来校による「密」を避ける必要があります。その1番目の手だてが

○保護者の来校時間をずらす。

でした。そこで、保護者が当日の学校メールを受けた時点で、「初めて気付いた」という形で来校をしていただくことにしました。このことにより、自宅から保護者の方が到着するまでの時間差が生まれ、保護者の方の「密」を避けることができると考えました。

2番目の手だてが

○来校をAグループとBグループに分ける。

でした。開始を予告した時刻を分散することで、「密」を半減することができると考えました。

そして、3番目の手だてが

○保護者の方に、自ら時間調整をしてもらう。

でした。例年、開始時刻に行列をなすことが当然のようになっていた訓練でしたので、保護者自身に、意図的に時間差をつけていただくようお願いをしました。お手紙やメールなどで、「各グループの開始時刻を避けて来校をしてください。」というような内容を、何度か伝えさせていただきました。

「引き取り訓練」には、9割以上の家庭に参加していただきました。これほど大勢の保護者に参加していただいたのにも関わらず、静寂の中、「密」がなくスムーズに実施することができました。

○「今だからできること」を駆使したこと

○「チーム一小」が無形の力として働いたこと

このような「密」を避ける手だてと個々の気遣いの融合は、教職員と保護者による「チーム一小」の集大成であると信じています。

梅の花の香りに包まれる3月。健やかに伸びる国立一小のふたばの育ちを振り返っていきます。

ユニセフ募金の結果

皆様から募金していただいた合計金額は、46,007円になりました。ご協力いただきました、ありがとうございました。

3月の行事予定

3月の目標
 生活目標「明るく、優しく手本となる子」
 食育目標「1年間マナーを守って食事ができたか振り返ろう」
 安全指導「交通事故の恐ろしさについて知る」
 「交通事故が発生したときの対応の仕方を知る」
 「春休みの過ごし方を確認する」「1年間のまとめをする」

日	曜日	朝	行事()内の数字は学年です。	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	朝学習	保護者会(1・2) プロから学ぶ調理実習(6)	5	5	6	5	6	6
2	水	朝学習	おはなし会(4)	5	5	5	5	5	5
3	木	朝学習	保護者会(3・4・5) おはなし会(3) 助産師による命の授業(5)	5	5	5	6	5	6
4	金	安全指導	委員会 ^⑩ 安全指導日 おはなし会(2)	5	5	5	5	6	6
5	土								
6	日								
7	月	1年生 発表集会	卒業・進級おめでとう会(3・4校時)・保護者会(杉) 保育園交流(1)	5	5	5	6	6	6
8	火	朝学習	社会科見学(6)	5	5	6	6	6	6
9	水	朝学習		5	5	5	5	5	5
10	木	朝学習	4時間授業 天神太鼓発表会(4)	4	4	4	4	4	4
11	金	朝読書	クラブ ^⑩ 最終 東日本大震災犠牲者への黙祷	5	5	5	6	6	6
12	土								
13	日								
14	月	音楽クラブ 発表集会		5	5	5	6	6	6
15	火	朝学習	社会科見学(5)	5	5	6	6	6	6
16	水	朝学習	助産師による命の授業(2)	5	5	5	5	5	5
17	木	朝学習	5時間 にこにこ活動(清掃・昼休み)	5	5	5	5	5	5
18	金	朝読書	クラブなし 5時間 おはなし会(1)	5	5	5	5	5	5
19	土								
20	日								
21	月		春分の日						
22	火		特別時程 4時間 美化デー	4	4	4	4	4	4
23	水		特別時程 4時間 給食終	4	4	4	4	4	4
24	木		特別時程 2時間(1~4) 修了式 卒業式予行(5・6年 3・4校時)	2	2	2	2	4	4
25	金		卒業式						4
26	土		春季休業日始						
27	日								
28	月								
29	火	今月の避難訓練は、予告なしで行います。							
30	水								
31	木								

裏面もご覧ください。

特別支援教室「はばたき」

巡回指導教員

「はばたき」では自分の考えを話せない、友達とうまくいかない、持ち物やスケジュールの管理がうまくいかない、興味のあるものに気をとられてしまう、怒りや不安のコントロールが困難といった苦手さをもつ児童を対象として授業を行っています。これらのことは、一般的に成長に伴って徐々に克服していきます。しかし、成長の途中のために今はできないことを「自分は何をしてもダメ」と勘違いをしてしまい、自信や意欲までもなくしてしまう児童もいます。

そこで「はばたき」では、保護者の方と話し合い、児童一人一人の目標を立てた上で苦手なことを克服する方法を学習しています。例えば、考えを話すことが苦手な児童には、先に結論を述べて、あとから詳細や理由を付け加える話し方を練習する。また、持ち物の管理が苦手な児童には、持ち物やスケジュールの管理方法を教員と児童が一緒に考えて実行してみるなど、その児童にあった方法を学習しています。

このような学習を、個別指導（教員1名と児童1名の一对一の指導）と小集団指導（教員2名と児童2～3人程度の活動）で行っています。「はばたき」での学びにより、自らの学級での「できない」を「できた」に、また、「不安」を「自信」に変え、クラスで楽しく過ごせるようにしていきたいと考えています。

特別支援教室「はばたき」では、来年度より指導期間を原則1年間としています。年度当初に立てた目標の達成を目指して「できた」と「自信」を抱いて退室できるように指導していきます。

「学習内容や指導方法に興味がある」「子供の困り感について相談してみたい」などがありましたら、学級担任を通してご連絡ください。

各学年の教育活動の紹介

杉の子学級

杉の子学級では、NPO法人「芸術家と子どもたち」の事業で、アーティストによるワークショップ型授業に参加しました。ダンサーの方と一緒に、体を使った身体表現や、まねっこゲーム、ペアヤトリオになってのパフォーマンスなどを楽しみました。最終日はドラマーも登場し、大いに盛り上がりました。

1年生

6年生を送る会では、お世話になった6年生へお礼の言葉と踊りを練習して披露しました。踊りは、「うぶラブ」です。6年生から「可愛い！」と、感想が聞こえてくるほど、愛くるしかったです。6年生へのプレゼントは、今までお世話になったお礼の言葉をしおりに書いて、渡しました。お互いにステキな思い出になりました。

2年生

2年生では、算数でかけ算の学習をします。1～9の段の九九を暗唱し、クラスで何度も練習を重ねます。担任の検定を受けて合格すると、最後に校長先生の九九検定があります。子供たちはドキドキしながら、校長室で九九検定を受けています。3月までに全員合格を目指して頑張ります。

3年生

社会科「昔の道具とくらし」の学習で、くにたち郷土文化館へ行きました。昔の人々が使用していた道具について教えていただき、大八車やもっこ、背負い梯子など昔の道具を使って藁を運ぶ体験をすることができました。展示では明かりの歴史について実物を見ながら教えていただき、昔の人たちの工夫や努力について学ぶことができました。教室では分からないことを、体験を通して学ぶ貴重な機会になりました。

4年生

ひまらやタイム「地域の伝統芸能を受け継ぎ隊」の学習では、谷保天神太鼓保存会の方を講師に招き、『太鼓囃子』の練習を行ってきました。現在、発表会は延期となっていますが、保護者の方にもご参観をしていただく予定です。子供たちには存分に実力を発揮してほしいと思っています。伝統芸能の技術や、受け継ぐ人たちの強い気持ちに触れ、地域の良さに改めて気付く貴重な経験となりました。

5年生

5年生は今、『国立第一小学校の最高学年』になるために、いろいろな場面で6年生の姿から大切なことを学ぼうとしています。来年度に向けて、6年生が国立第一小学校の『顔』として取り組んできた校旗掲揚、朝会での挨拶など、守ってきた伝統を教わりながら引き継いでいます。

本来なら、在校生代表として卒業式に参加していた5年生。このような状況の中なので、今年度も式に参加することができませんでした。そこで、5年生の合奏を録音した入退場の曲を贈ることにしました。また、式場を飾る花を大切に育てることにしました。

6年生への憧れと感謝の想いをいっぱい詰め込んで、卒業式に届けます。

6年生

最高学年となり、「下級生のお手本になるんだ」「頼られる6年生になるんだ」とやる気に満ち溢れて迎えた春。1年生のお手伝い、校旗揚げ、あいさつ当番など、いろいろな場面で一小のために全力で取り組んでいました。

1年ぶりの運動会では、5年生と一緒にソーラン節に挑戦。6年生も初めてのソーラン節でしたが、上級生らしく5年生にコツを教えたり、声をかけたりして、より素晴らしい演技に仕上げることができました。

そして、日光移動教室。「昨年行けなかった野外体験教室の分も楽しむんだ！」と、期待いっぱいで臨んでいました。奥日光の自然、日光彫の体験、歴史と美が漂う東照宮……。国立では味わえない経験はどれも感動的だったようです。そして、何より、友と過ごした3日間。最高の思い出となりました。

長いと思っていた小学校の6年間も、残り18日となりました。入学してから今日まで、この子達を支え、見守り、導いてくださった方々への感謝の気持ちを行動で示し、最後まで自分たちらしく締めくくることができるよう、担任一同、指導していきます。